

はじめに、新型コロナウイルス感染症対策に奮闘されている医療従事者や介護従事者の皆様、そして感染拡大防止にご理解とご協力をいただいている市民の皆様に心から感謝を申し上げます。

4月以降、市内中心部の繁華街、特に接待を伴う飲食店やカラオケを設置した飲食店に関連した感染例が多い状況です。感染した本人はもとより、家族や友人、同僚、会社でのクラスター、医療機関や高齢者施設、学校などへ感染の連鎖も続いています。

人口10万人当たりの直近1週間の新規感染者数は、国の基準のステージⅢ相当を上回り、この状況が続くと医療提供体制のひっ迫も予想され、国のまん延防止等重点措置や緊急事態宣言の対象となる可能性もあり、予断を許さない状況です。

チャグチャグ馬コや聖火リレーの公道での開催も中止になり、これ以上の感染拡大が続いた場合、皆さんが心待ちにしているイベントの開催についても検討が必要になることも想定されます。既に市中感染ともいえる状況で、これ以上の感染拡大は、絶対に避けなければなりません。

この状況を踏まえ、感染が連鎖している接待を伴う飲食店のあるエリアで新たにPCR検査を行い、事業者の皆さまの協力を得て、感染者の早期発見に努めることとしました。

接待を伴う飲食店、酒類を提供する飲食店、カラオケの利用は、感染予防対策が徹底されていない店舗は、非常にリスクがあることを十分に理解し、今まで以上の注意をお願いします。

全ての事業者の皆さまには、今一度、業種ごとのガイドラインの再確認をお願いします。

まさに赤信号点灯中であり、これ以上の感染拡大を防ぐには、今が正念場です。引き続き、皆様のご理解・ご協力をお願いします。

令和3年6月16日

盛岡市新型コロナウイルス感染症対策本部
本部長（盛岡市長） 谷 藤 裕 明